



## Press Release

2018年5月23日  
ロボット投信株式会社

### ロボット投信、大和住銀投信投資顧問に LINE による情報発信支援ツールの提供を開始

ロボット投信株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：野口 哲、以下：ロボット投信）は、大和住銀投信投資顧問株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：後藤 正明、以下：大和住銀投信投資顧問）に対して、LINE をプラットフォームとした投資信託の情報発信支援ツールを開発し、2018年5月7日（月）よりサービス提供を開始しました。

ロボット投信は、これまで投資信託を始めとするアセットマネジメント分野において様々な RPA (Robotic Process Automation) ソリューションを提供してまいりました。

このたび、大和住銀投信投資顧問に対して、LINE をプラットフォームとした情報発信支援ツールを開発し、提供を開始することになりました。本ツールでは、ユーザーへのメッセージ斉送信/個別送信、画像や動画の送信を行うことができます。また、BOT 機能として、ユーザーのリクエストに応じて任意期間での運用成績の分析や基準価額や純資産等の情報を即時にお知らせする機能も備えています。

本ツールを活用することにより情報発信の即時化を実現し、それに伴う効果測定や迅速なマーケティングプランニングも可能となるだけでなく、投資家や販売会社とのコミュニケーションの最適化につながります。

今後もロボット投信は、“金融コミュニケーションの最適化を通じ、資産形成のあるべき姿を創造する”ことを目指し、デジタルイノベーションを推進していきます。

<本件に関する報道関係からのお問い合わせ先>

ロボット投信株式会社

コーポレート・コミュニケーションズ（株式会社ノエル・コミュニケーション）

Tel : 03-3760-9690 / Fax : 03-5408-8433 /

Email: [press@robotfund.co.jp](mailto:press@robotfund.co.jp)

※報道関係以外のお問い合わせ先：ロボット投信株式会社 [info@robotfund.co.jp](mailto:info@robotfund.co.jp)

## 参考資料

### 販売会社向けの販売サポート用 LINE ツール概要

【マニュアル機能】・ユーザーへのメッセージ斉送信と個別送信

・上記2つのメッセージ配信時の画像・動画添付

【BOT機能】ユーザーのリクエストに応じて、任意期間での運用成績の分析や基準価額・純資産総額を即時にお知らせする機能

## ロボット投信株式会社について

### ミッション

“金融コミュニケーションの最適化を通じ、資産形成のあるべき姿を創造する”

- ・テクノロジーの力で自動化・高度化したアセットマネジメント業務を世界に呈示
- ・アセットマネジメント業務を「読む・書く・話す」に分解し、各々について、受益者（投資家）にとって最適なUI/UXを実現

### 主要業務

投資信託を始めとする資産運用ビジネスにおける以下の業務を展開

#### 1：金融・経済データの提供

- ・投資信託データ、株式データ、各種インデックス、マクロデータの提供と分析

#### 2：資産運用RPA（Robotic Process Automation）ソリューションの提供

- ・資産運用業のフロント/ミドル・オフィスの効率化・自動化ソリューション、UI/UX向上ソリューションの開発提供（IVR、AIスピーカーを利用した顧客コミュニケーションツール、チャットボット等）

#### 3：投資運用サポート

- ・ロボアドバイザーエンジンの開発提供等

## 会社概要

社名：ロボット投信株式会社

所在地：東京都中央区日本橋茅場町1-8-1 茅場町一丁目平和ビル

代表者：代表取締役社長 野口 哲（のぐち さとし）

創業：2016年5月

資本金：308百万円

URL：<https://robotfund.co.jp/>

関東財務局長（金商）第3006号